清水高校ニュース～10月～

〇10月６日（火）清水高校総合学科３０周年記念講話

本校が北海道で初めて総合学科を設置してから、今年度で30周年を迎えることを記念し、全校生徒を対象とした記念講話を実施いたしました。当日は、講師に清水町長の辻康裕様をお迎えし、「君の未来は、まだ決まっていない。～可能性は無限大。希望は、動いた先にある。～」と題してご講演をいただきました。

辻町長の波瀾万丈な半生のお話を通じて、生徒たちは「夢を持つことや自ら動くことの大切さ」「チャンスに『はい（YES)』と応える重要性」を学びました。また、「できない」と諦めるのではなく「どうすればできるか」を自問自答することの大切さを深く胸に刻む、大変貴重な機会となりました。





〇10月18日（日）～21日（水）２年次見学旅行

高校生活最大の行事である３泊４日の見学旅行が、無事に実施されました。

１日目の広島では、原爆ドームや平和記念資料館の見学、そしてホテルでの被爆体験講話を通して、一人ひとりが平和について深く考える時間を持ちました。２日目は宮島・厳島神社を訪れた後、京都へ移動して清水寺を見学。３日目の関西地区自主研修では班ごとに計画を実践し、最終日は奈良公園や東大寺の歴史に触れ、充実した表情で帰校しました。豊かな歴史や文化を肌で感じた今回の旅は、生徒たちにとって学びと感動に満ちた、かけがえのない有意義な研修となりました。



